患者さまのお声 2025年6月開封分

投函 N 場所 O	ご意見	現在の対応・今後の対策
外来	1ヶ月程の入院中はお世話になりました。 入院中、気になった点を記入させていただきます。 ・看護師の「報・連・相」が管理者ほど出来ていないと感じました。 ・助手の方の仕事ぶりはただウロウロしているだけの方など、 仕事をしていらっしゃる方は限られている様でした。 ・クラークの患者家族への対応を教育されると宜しいかと感じました。 ・ナースステーションの中には「愛をもって・・・」とありましたが、 全く感じられなかったのは、私どもだけでしょうか? 良い病院になれることを節にお願い致します。	看護部長の青野と申します。 この度は、入院中において看護管理職、看護助手、 病棟クラークに対してのご意見をいただきましたこと 真摯に受け止めさせいただきます。 誠に申し訳ございませんでした。 看護管理者に対しご指摘されている報連相につきましては、 今後は「いつ何時も入院中の患者様からいただいた 様々なご質問やご要望、また依頼・伝達事項などは なおざりにすることなく、一つ一つを確認し患者様へ 丁寧に返答させていただくよう指導してまいります。 そして日々そのような対応を尽くすことが 唯一患者様からの信頼を得る事であると 管理職には伝えて行きます。 また助手、クラークの教育につきましても 思いやりを持って対応し、満足していただけるようなケアを 提供できるよう指導してまいります。 ご意見の最後に書かれたお言葉から 当院に対しての期待と願いを感じる取ることが出来ました。 今後もその思いを裏切ることがないよう地域の皆様の為に 努力してまいります。